主な臨地実習施設

臨地実習施設は北海道で高度医療に取り組んでいる「北海道医療センター」や「北海道がんセンター」などです。患者さんと関わり、臨床実践力やコミュニケーション力を高めることができます。本校から入職した多くの先輩看護師が活躍しています

独立行政法人国立病院機構

北海道医療センター

北海道がんセンター

独立行政法人国立病院機構
北海道医療センター附属
札幌看護学校

〒063 - 0004 札幌市西区山の手４条６丁目２番22号

TEL 011-611-8170

FAX 011-611-8369

https://satsukan.ac.jp

札幌看護学校 検索

地下鉄駅／JR駅からのアクセス

- 地下鉄東西線 西28丁目駅 → JRバス「循環西21」「西21」乗車
- 地下鉄東西線 宮の沢駅 → JRバス「西21」乗車
- 地下鉄東西線／JR 琴似駅 → JRバス「琴43」乗車

→「北海道医療センター前停」下車

タクシーを利用する場合

地下鉄 琴似駅から 約1,000円

JR 琴似駅から 約1,200円

SCHOOL GUIDE

独立行政法人国立病院機構

北海道医療センター附属 札幌看護学校

National Hospital Organization Hokkaido Medical Center
Sapporo Nursing School

看護師への夢をかなえる

未来のわたしは
Professionalな看護師

専門的な技術や科学的思考に基づいた看護実践力と
保健・医療・福祉全般にわたる広い視野を持った
看護実践者の育成を目指しています

健康で優秀な活力のある若者を募集いたします

学校長 長尾 雅悦

本校は札幌市内の国立病院附属看護学校３校が統合し、2003年に開校した大型校です。最新の学習設備と症例豊富な臨床実習施設が整った環境で240人の学生が勉学に励んでいます。

これからの医療・看護を担う人材には保健・医療・福祉領域の知識・技術のみだけではなく、さらに幅広い人間性と多様な価値観に対応できる能力が求められています。コロナ禍にある現在は、人間の生活や健康の危機への解決すべき問題が山積みです。この状況をどう調整できるのかが専門職に課せられた使命でもあります。

看護の専門職を目指し、当校の教育理念・目的・目標に賛同される健康で優秀な活力のある若者を募集いたします。

本校のロゴマークに込められたメッセージ

SNS

これからの時代の医療を
笑顔で力強く支える
看護実践者を育成します

未来に羽ばたくエンジェル
●紺色：力強さ
●金色：学生
●水色：爽やかな笑顔
○白色：白衣
を表しています

教育理念

看護は生命の尊厳と人間の尊重を基盤としかの関係の上に成り立っている。また、看護とはあらゆる健康レベルにある人の健康問題を解決し、その人らしく生きられるよう生活を整えることである。この考えのもと、科学的根拠に基づいた看護の実践に必要な臨床判断を行うための基礎的能力と、保健・医療・福祉システムにおいて多職種と連携・協働しながら多様な場で生活する人々へ看護を提供する基礎的能力を持ち、社会の変化に対応し、国の政策医療や地域医療への貢献ができる看護実践者を育成することが本校の目指すところである。

教育目的

独立行政法人国立病院機構および地域に貢献しうる有能な看護実践者を育成する。

教育目標

1. 思いやりのある心豊かな人間性のもと、人間関係を形成するコミュニケーション能力を養う。
2. 社会人としての教養と他者を尊重する姿勢を身につけ、多様な価値観を持つ看護の対象者を理解する能力を養う。
3. 対象者ひとりひとりの状況に応じた、安全で確かな基礎的技術を身につける。
4. 看護の実践に必要な科学的根拠に基づいた臨床判断を行うための基礎的能力を養う。
5. 健康の保持増進・疾病の予防、健康の回復にかかわる看護を、健康状態やその変化に応じて実践する基礎的能力を養う。
6. 保健・医療・福祉システムにおいて、看護者としての役割を認識すると共に、多職種と連携・協働できる基礎的能力を養う。
7. 専門職業人として、看護の質向上を目指し、常に自己研鑽し続ける態度を身につける。

看護の基礎知識・技術を身に付ける！

看護実践に必要な基礎的知識や技術を修得できる、３年間の学習カリキュラムを準備しています。 広い視野を持って主体的に学ぶ姿勢を養い、看護師国家試験の高い合格率を維持しています。

カリキュラム

1年次 基礎を身に付けよう！

基礎分野
情報科学、生活科学、国語表現法、心理学、人間関係論、家族論、哲学、英語Ⅰ、保健体育Ⅰ、社会学

専門基礎分野
解剖生理学Ⅰ～Ⅳ、生化学、栄養学、人間工学、病理学、
病態治療論Ⅰ～Ⅳ・Ⅵ、微生物学、薬理学、保健医療論

専門分野
看護学概論Ⅰ・Ⅱ、
基礎看護方法論Ⅰ～Ⅶ、
地域・在宅看護概論Ⅰ、
地域・在宅看護方法論Ⅰ、
成人看護概論、老年看護概論、
小児看護概論、母性看護概論、
精神看護概論

臨地実習
基礎看護学実習Ⅰ

2年次 専門的な知識・技術を身に付けよう！

基礎分野
教育学、英語Ⅱ、行動科学

専門基礎分野
病態治療論Ⅴ、公衆衛生論、
社会福祉

専門分野
基礎看護方法論Ⅷ・Ⅸ、
地域・在宅看護概論Ⅱ、
地域・在宅看護方法論Ⅱ・Ⅲ、
成人看護方法論Ⅰ～Ⅴ、
老年看護方法論Ⅰ～Ⅲ、
小児看護方法論Ⅰ～Ⅲ、
母性看護方法論Ⅰ～Ⅲ、
精神看護方法論Ⅰ～Ⅲ

臨地実習
基礎看護学実習Ⅱ、
成人看護学実習Ⅰ、
老年看護学実習Ⅰ・Ⅱ

3年次 実践力を身に付けよう！

基礎分野
保健体育Ⅱ

専門基礎分野
関係法規、医療倫理

専門分野
地域・在宅看護方法論Ⅳ、
看護におけるマネジメント、
災害看護、統合看護技術、看護研究

臨地実習
地域・在宅看護論実習、
成人看護学実習Ⅱ、
老年看護学実習Ⅲ、
小児看護学実習、母性看護学実習
精神看護学実習、統合実習

取得できる資格

- 看護師の国家試験受験資格
- 保健師・助産師学校の受験資格
- 養護教諭課程の受験資格
- 看護大学の編入試験の受験資格
- 専門士（医療専門課程）の称号

卒業後の主な進路

- 北海道内外の国立病院機構病院に就職
- 札幌市内・北海道内の官公病院、専門病院に就職
- 保健師・助産師学校への進学、大学の看護学部への編入

同じ夢を持つ仲間と一緒に頑張る３年間がわたしの財産になる

看護技術以外の大切な能力を培う

コミュニケーション力
他者の気持ちを受け取り、理解し尊重して、向き合うスキルを磨くことが、患者さんとの信頼関係を築きます

社会力・生活力
社会や文化に関心を持ち、安定した生活を営む能力が、患者さんの健康と生活を支援する看護につながります

学び続ける力
学びを計画・調整する中で、患者さんの多様なニーズや個別性に対応できる論理的思考を身に付けます

目標に向かう力
目標を持って自己能力を高め、仲間と共に連携・協働して学び合うことが、チーム医療に生かされます

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

1. 人々の健康に携わりたいと考えている人。
2. 基礎的な学力があり、自ら学習を継続する力を発揮できる人。
3. 相手への関心を持ち、誠実で思いやりがある人。
4. 社会性があり自分の行動に責任が持てる人。
5. 基本的な生活能力が身についている人。

ディプロマポリシー（卒業認定に関する方針）

1. 豊かな感性を持ち、生命の尊厳と人間尊重を基盤とした幅広い人間性を養っている。
2. 自己を理解し他者を尊重した上で、人間関係を築くためのコミュニケーション能力を養っている。
3. 物事を主体的に考え、誠実な態度で自律して行動できる能力を身につけている。
4. 看護実践に必要な原理原則に基づいた看護技術を身につけている。
5. 専門職業人として倫理観を持ち、看護を実践するための臨床判断ができる基礎的能力を養っている。
6. 地域・社会の動向に関心を持ち、広い視野で看護を考え、地域・社会で生活する対象者のニーズに応えるための能力を身につけている。
7. 保健・医療・福祉システムにおいて、多職種と連携・協働し、多様な場で生活する人々へ看護の役割を果たす基礎的能力を身につけている。
8. 看護の質向上を目指し、自己研鑽し続ける態度を身につけている。
9. 独立行政法人国立病院機構に貢献し得る能力を養っている。

カリキュラムポリシー（教育課程の編成方針）

本校のカリキュラムは、教育目標やディプロマポリシーを達成するために、以下に示す方針に基づいた教育課程を編成し、３年間を通して段階的に着実に身につけるような教育内容・方法としています。また、学修成果を適切に評価します。

1. 教育活動を通して人間関係を形成し、他者の価値観を尊重する姿勢を身につけることにより、専門職業人としての誠実性や対人基礎力を育みます。
2. 対象の発達段階や健康レベル、生活の場に応じた看護の実践に必要な基礎的能力を養うための科目を系統的に配置し、高度な専門教育につながるカリキュラムを設定します。
3. 臨地実習をはじめとした教育活動を通して、倫理観に基づいた看護を実践するための臨床判断能力を育成します。また、多職種と連携し、多様な場で生活する人々のニーズを捉えられるような教育内容を編成します。
4. 段階的かつ反復的に看護技術実践能力が身につけられるように演習や実習を設定します。
5. 教育活動を通して、物事を主体的に考え自律して行動できる力を育みます。
6. 自己の知識・技術・態度を客観的に評価できるとともに、他者からの評価を受け入れ、探求心を持って自己研鑽する態度を身につけることができるような教育内容を編成します。
7. 学修評価は、科目に応じて小テスト・レポート課題・筆記試験・技術評価・授業態度・実習評価等により単位認定を行います。加えて、学生自らの授業への取り組みの主観的評価、学生の学修状況や授業評価、満足度調査を活用して教育方法の改善につなげていきます。

ここでなら、わたしの夢を きっと実現できる!

より実践的な技術を身に付けるための実習室や在宅看護実習室、自らの学びを深めるための図書室や情報処理室、仲間と交流するための食堂やラウンジ。「看護師になりたい」という意欲に応える設備が充実しています。

合同視聴覚室

展示室

FLOOR INFORMATION

- 3F 教室、食堂・調理実習室、研究室
- 2F 教室、図書室、茶室、情報処理室 体育館、ゼミ室、展示室
- 1F ホール、教員室、実習室 合同視聴覚室

主な行事

4月 入学式

6月 体育大会

9月 学校祭（SNS祭）

オープンスクール 7月

11月 キャンドルライトフォワーディング

3月 卒業式

図書室

教室

食堂・調理実習室

情報処理室

実習室

ラウンジ

ゼミ室

ホール

体育館

看護を学ぶ理想的な環境が整っています

在宅看護実習室

茶室

わたしたちの学校はココが魅力

- 看護師として経験を積んだ方々が教員を務めているので、実践に基づいた講義を受けることができます。スポーツ交流会や体育大会、学校祭などの楽しい行事もあります。（学生Aさん）
- 校舎・設備がとてもきれいで充実しています。看護師になるための環境が十分に整えられています。（学生Bさん）
- 笑顔が溢れる学校です。グループワークが多いこと、演習が楽しいこと、校舎がきれいなことなど、魅力がいっぱいです。医療現場での様子が分かる講義を受けることができます。（学生Cさん）

本校の沿革

1979年（昭和54年）	12月	国立療養所西札幌病院附属看護学校3年課程に学則変更（定員50人　総定員150人）
1980年（昭和55年）	4月	第1期生入学（入学生39人）
2003年（平成15年）	3月	第21期生卒業（卒業生938人）
	4月	国立札幌病院附属看護学校、国立療養所札幌南病院附属看護学校と統合し、国立療養所西札幌病院附属札幌看護学校として開校（定員80人　総定員240人）
2004年（平成16年）	4月	独立行政法人国立病院機構西札幌病院附属札幌看護学校に名称変更
2010年（平成22年）	3月	独立行政法人国立病院機構北海道医療センター附属札幌看護学校に名称変更